# nite

# NITE-G miccsの概要と 使い方事例

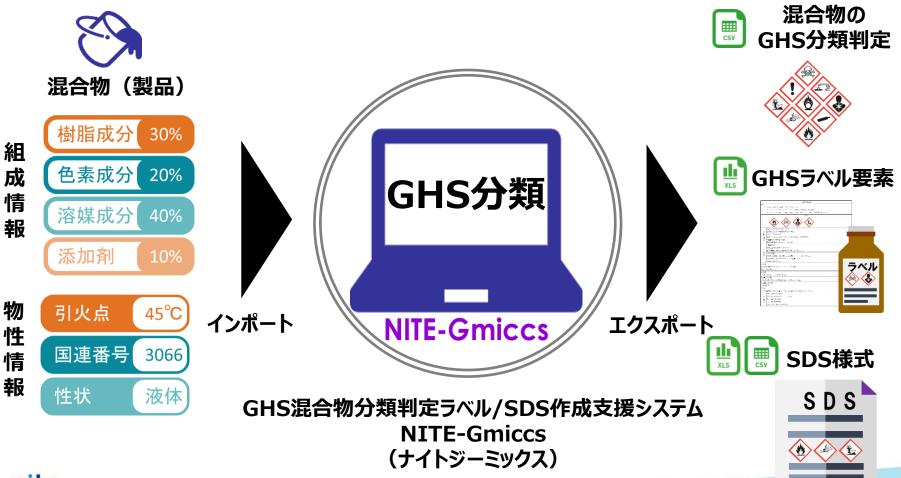
独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 化学物質管理センター

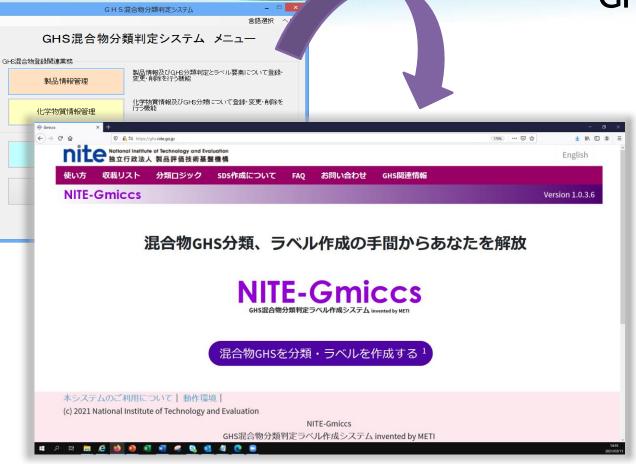
# 本コンテンツの内容

- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

#### 法律対応のためにSDS・ラベルの作成・更新作業に苦労していませんか?

NITE-GmiccsはSDSに必要な混合物のGHS分類・ラベルの作成をWebブラウザからいつでもどこでも利用できる無料のシステムです





GHS分類・ラベル作成 支援ツール

#### 特徴

- ・インストール不要
- ・アップデート不要
- ·PC移行作業不要

GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム NITE-Gmiccs (GHS Mixture Classification and Labelling/SDS Creation System)



経済産業省が運用するインストール型のGHS混合物 分類判定システムをリニューアルしたシステム



#### 法律※で求められるGHSに対応したSDS作成・ラベル表示に活用できます



# Gmiccsから出力したGHS分類・SDS 様式をSDSの作成に活用できます

# 化管法

- ◆ SDSの提供義務
- ◆ ラベルの表示努力義務

# 安衛法

- ◆ SDSの提供義務
- ◆ ラベルの表示義務

# 毒劇法

- ◆ 名称、含量、製造業者の情報等の表示義務
- ◆ 性状・取扱に関する情報等の提供義務

# 基礎データとして約3,000の単一物質のGHS情報をGmiccsへ収載





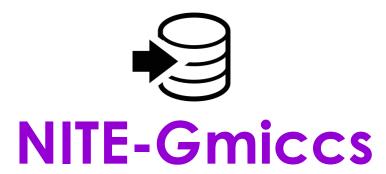


分類結果をNITEが整理・統合



SDS・ラベルの作成支援のために政府 がGHS分類を実施

約3,000物質



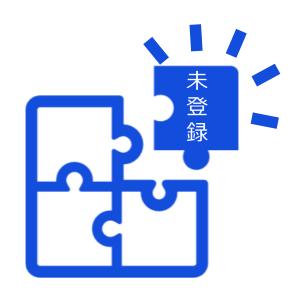
GHS混合物分類判定ラベル作成システム invented by METI

混合物(製品)に含まれる単一物質※1を選択し、含有率を入力すれば危険有害性の分類を判定※2します

- ※1 単一物質のデータがGmiccsに収載されていない(政府によるGHS分類結果がない) 場合はユーザーで準備し、Gmiccsに登録する必要があります。 政府によるGHS分類の有無は以下から確認下さい。
  - **<NITE統合版GHS分類結果(政府によるGHS分類の最新版を集約)>** https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs\_nite\_download.html
- ※2 物理化学的危険性については一部のみの分類がシステムで判定されるため、 必ずユーザー側でロジックを確認してください。



混合物(製品)中でNITE-Gmiccsに収載されていない組成成分データはユーザー側で登録する必要があります※





※未登録の組成成分についてはNITE-Gmiccsに登録が必要です。組成成分のGHS分類情報を用意し、NITE-GmiccsのStep2で登録します。成分のGHS分類情報がない場合は、データなし(分類できない)、として登録する必要があります。組成成分ごとのGHS分類方法については下記にまとめておりますのでご参照ください。

#### <GHS分類方法>

https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs\_classification.html



#### 【参考】諸外国のGHS分類結果

海外の公的機関からもGHS分類結果が公開されていることがあり、これらの結果につい ては参考情報として使用することもできます。諸外国における有名なGHS分類結果とし は欧州の以下の分類が知られています。ただし、分類判定に使用した詳細な根拠デー タが公開されていない事もあるため注意が必要です。

## EU:CLP調和分類



参考データとして約4500の単一物質のGHS情報をGmiccsへ収載

EUのCLP規則では有害物質の調和された分類及び表示(GHSに相当するもの)を定めてい ます。CLP規則の付属書VIで公開されている物質をEU域内で流通させる場合は、調和された 分類結果を用いる必要があるため、一般に強制分類と呼ばれています。

https://echa.europa.eu/regulations/clp/harmonised-classification-and-labelling

# ECHA:C&L inventory **ECHA**



CLP規則で危険有害性が調和されていない物質についても、EU域内で流通させる場合は各事業 者から使用しているGHS分類結果について届出の義務が課されており、これらのデータもECHAの Webサイトから閲覧が可能です。こちらは欧州化学品庁のデータベース(C&L inventory)とし てまとめられています。

https://echa.europa.eu/information-on-chemicals/cl-inventory-database



## Gmiccsでは2つのGHS分類判定方法が選択できます



日本産業規格(JIS)※1にて採用されている 濃度限界/カットオフ値、危険有害性項目の 区分に基づき分類



# 海外向け

国連GHS文書(改訂6版)※2にて採用 されている低い方の濃度限界/カットオフ値、 危険有害性項目の区分に基づき分類

※1 JIS Z 7252「GHSに基づく化学品の分類方法」

※2 海外では採用されているGHS国連文書の改訂版が異なる場合があります。ご注意下さい。 g

## 選択したGHS分類判定方法によりロジックが異なる点

|               |              | JIS(国内向け) | UN(海外向け) |  |
|---------------|--------------|-----------|----------|--|
| 選択可能方式        | (ビルディングブロック) | 一部不採用     | 全て採用     |  |
| カットオフ値 (濃度限界) | SDSを作成する値    | 共通        |          |  |
|               | GHS分類を行う値    | 高い値       | 低い値      |  |



#### 表1 「UN」、「JIS」で採用している GHS 分類区分

| 爆発物            | 不安定爆<br>発物 | 区分 1.1 | 区分 1.2 | 区分 1.3 | 区分 1.4 | 区分 1.5 | 区分 1.6 |
|----------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 可燃性ガス          | 1A         | 1B     | 2      |        |        |        |        |
| エアゾールおよび加圧下化学品 | 1          | 2      | 3      | ]      |        |        |        |
| 酸化性ガス          | 1          | 2      | 3      | ]      |        |        |        |
| 高圧ガス           | 圧縮         | 液化     | 深冷液化   | 溶解     | ]      |        |        |
| 引火性液体          | 1          | 2      | 3      | 4      | ]      |        |        |
| 可燃性固体          | 1          | 2      |        |        | •      |        |        |
| 自己反応性物質および混合物  | タイプ A      | タイプ B  | タイプC   | タイプD   | タイプE   | タイプF   | タイプG   |
| 自然発火性液体        | 1          |        |        |        |        |        |        |
| 自然発火性固体        | 1          | ]      |        |        |        |        |        |
| 自己発熱性物質および混合物  | 1          | 2      |        |        |        |        |        |
| 水反応可燃性物質および混合物 | 1          | 2      | 3      | ]      |        |        |        |
| 酸化性液体          | 1          | 2      | 3      |        |        |        |        |
| 酸化性固体          | 1          | 2      | 3      | ]      | 急性毒性   |        |        |
| 有機過酸化物         | タイプ A      | タイプ B  | タイプC   | タイプ D  | 皮膚腐食   | 性/皮膚刺激 | 数性     |
| 金属腐食性物質および混合物  | 1          |        |        |        |        | る重篤な損  |        |
| 鈍性化爆発物         | 1          | 2      | 3      | 4      | 件      |        |        |

# 選択可能方式(ビルディングブロック)

|                 | _  |     |     |      |    |
|-----------------|----|-----|-----|------|----|
| 急性毒性            | 1  | 2   | 3   | 4    | 5※ |
| 皮膚腐食性/皮膚刺激性     | 1A | 1B  | 1C  | 2    | 3Ж |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 |    | 0.1 | op. |      |    |
| 性               | 1  | 2A  | 2B  |      |    |
| 呼吸器感作性または皮膚感作性  | 1  | 1A  | 1B  |      |    |
| 生殖細胞変異原性        | 1A | 1B  | 2   |      |    |
| 発がん性            | 1A | 1B  | 2   |      |    |
| 生殖毒性            | 1A | 1B  | 2   | 授乳影響 |    |
| 特定標的臟器毒性・単回ばく露  | 1  | 2   | 3   |      |    |
| 特定標的臟器毒性・反復ばく露  | 1  | 2   |     |      |    |
| 誤えん有害性          | 1  | 2Ж  |     |      |    |
| 水生環境有害性 短期(急性)  | 1  | 2   | 3   |      |    |
| 水生環境有害性 長期(慢性)  | 1  | 2   | 3   | 4    |    |
| オゾン層への有害性       | 1  |     |     |      | •  |
|                 |    |     |     |      |    |

※「JIS」で非採用の分類区分



# カットオフ値(濃度限界):分類を行う値

表2「UN」、「JIS」で採用している濃度限界

|             | 「JIS」で採用する濃度限界 | 「UN」で採用する濃度限界 |
|-------------|----------------|---------------|
| 発がん性区分2     | 1.0%           | 0.1%          |
| 生殖毒性区分1A 1B | 0.3%           | 0.1%          |
| 生殖毒性区分2     | 3.0%           | 0.1%          |
| 標的臟器毒性区分1   | 10%            | 1.0%          |
| 標的臟器毒性区分2   | 10%            | 1.0%          |



# NITE-Gmiccsの特徴まとめ

> 加算式及びカットオフ値で 実施できる分類



"一部"の物理化学的 危険性の分類判定



可燃性ガス、酸化性ガス、引火性液体はデータ次第 残りの項目は国連番号から分類



ラベル要素の取捨選択・更新



ラベルに印字される危険有害性に紐づく注意書き(Pコード)の数の調整や一括更新に



分類結果及びラベルの 日英対応 English

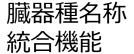
データの日英変換を自由に 英語での作業入力も可能



大量のデータを 入出力



複数の混合物(製品)情報や 単一物質(成分)情報をCSV で入出力





特定標的臓器の臓器名称を統合ルールに基づいて統合が可能 ラベル要素の簡略化に



譲渡・提供されたSDSの分類確認



他社から提供されたSDSに記載された内容の整合性のチェックに



水のGHS分類データ をあらかじめ搭載



政府分類では実施されていない水 (CAS RN: 7732-18-5) のGHS分類データがあるので、水を含む混合物の分類が楽に



化学物質**"単体"**のGHS 分類およびラベル表示は 対応していません



# NITE-Gmiccsの注意事項

## 【政府によるGHS分類結果(NITE分類) 及びNITE-Gmiccsで判定される結果】

- ・政府によるGHS分類結果(NITE分類)はラベルやSDSを作成する際の参考分類
- ・NITE-Gmiccsで判定される結果はラベルやSDSを作成する際の参考結果
- ・最も優先されるのは混合物自体の試験データ
- ·得られた分類判定をラベルやSDSに記載しなければならない義務はない(国内)

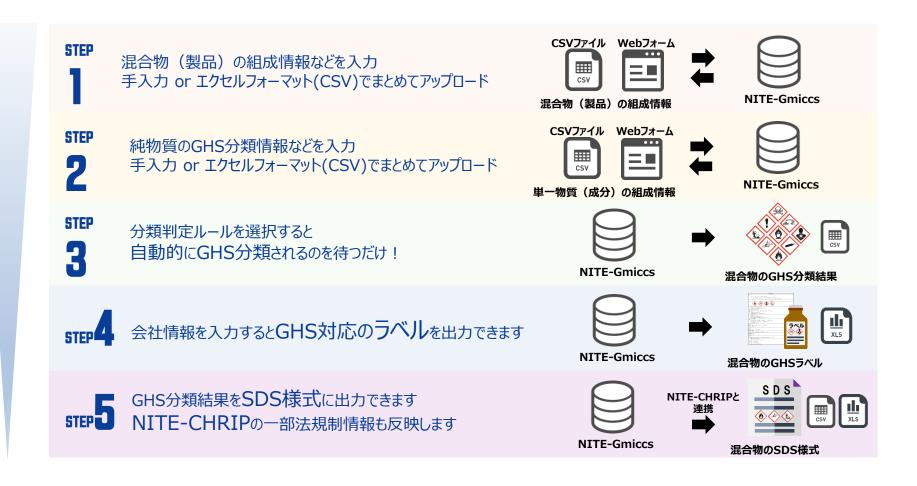
## 【NITE-Gmiccsにおける物理化学的危険性の分類判定】

- ・NITE-Gmiccsでは物理化学的危険性について一部のみの分類がシステムで判定可能
- ・判定する場合も"混合物"としてのデータ(引火点、初留点、国連番号)からの判定が基本
- ・システムで判定されない物理化学的危険性はユーザーで分類結果に追記の必要あり

# 本コンテンツの内容

- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

## システムを利用する際の基本的な流れは以下のとおり





#### 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ

#### 混合物の情報を準備

- ·単一物質(成分)の同定情報(名称、CAS登録番号(CAS RN))
- ・単一物質(成分)の含有率
- ・単一物質(成分)のGHS分類結果(※NITE分類がない場合)
- ・混合物の物性情報(性状、国連番号、引火点等)

#### NITE-Gmiccsを起動

#### CASE 1

単一物質(成分)の登録:不足なし

入力方法:1物質ずつWebから

または

入力方法:CSVファイルでまとめて

STEP 1: 混合物情報登録

Gmiccsに登録されてる情報(NITE分類) で単一物質(成分)の情報に不足がな ければStep2で確認不要

#### CASE2

単一物質(成分)の登録: 不足あり

入力方法:1物質ずつWebから

STEP 2: 不足する単一物質

情報登録

Gmiccsに単一物質(成分)の登録が ない場合は先にSTEP2でGHS分類結 ✓ 果を入力する

STEP 1: 混合物情報登録

#### CASE3

単一物質(成分)の登録: 不足あり 入力方法: CSVファイルでまとめて

STEP 1: 混合物情報登録

CSVファイルでまとめて混合物情報を入力し、Gmiccsに登録がない情報をStep2で確認する

STEP 2: 不足する単一物質 情報登録



1

STEP 3: 混合物のGHS分類を行う

本資料では頻出する CASE2の方法について 解説しています

STEP 4: GHSラベルの出力

STEP 5:SDS様式の出力



# 本コンテンツの内容

- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

# 分類事例となる混合物

混合物ID: NITE-MIX-1 (半角英数で任意のIDを設定)

混合物(製品)名称:メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)



|    | 単一物質(成分)名         | 含有率<br>(重量%) | CAS RN     | NITE分類の有無  | ID    |
|----|-------------------|--------------|------------|------------|-------|
| 1  | クロム酸鉛             | 14.4         | 7758-97-6  | 0          | -     |
| 2  | 硫酸鉛               | 2.2          | 7446-14-2  | 0          | -     |
| 3  | キシレン              | 7.5          | 1330-20-7  | 0          | -     |
| 4  | エチルベンゼン           | 6.1          | 100-41-4   | $\bigcirc$ | -     |
| 5  | イソブタノール           | 4.8          | 78-83-1    | 0          | -     |
| 6  | ミネラルスピリット         | 3.0          | 8052-41-3  | 0          | -     |
| 7  | メチルエチルケトン         | 4.0          | 78-93-3    | $\circ$    | -     |
| 8  | 酸化チタン(粉体)【ナノ粒子以外】 | 8.0          | 13463-67-7 | 0          | -     |
| 9  | アルキド樹脂(固形)        | 12.0         |            | ×          | test1 |
| 10 | メラミン樹脂 (固形)       | 23.0         |            | ×          | test2 |
| 11 | その他の添加剤(液体)       | 15.0         |            | ×          | test3 |
|    |                   | 100          |            |            |       |



# 分類事例となる混合物

混合物ID: NITE-MIX-1 (半角英数で任意のIDを設定)

混合物(製品)名称:メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)



|    | 単一物質(成分)名   | 含有率<br>(重量%) | CAS RN     | NITE分類の有無  | ID    |  |  |  |
|----|---|--------------|------------|------------|-------|--|--|--|
| 1  | クロム酸鉛   | 14.4         | 7758-97-6  | $\bigcirc$ | -     |  |  |  |
| 2  | 硫酸鉛   | 硫酸鉛          |            |            |       |  |  |  |
| 3  | +シレン NITE分類がない物質があるため、                                      |              |            |            |       |  |  |  |
| 4  | TFII あらかじめGHS分類情報を調査・準備します。<br>イソブタ 今回は厚労省のWebサイトに情報がありました。 |              |            |            |       |  |  |  |
| 5  |   |              |            |            |       |  |  |  |
| 6  | ミネラルスピリット -   |              |            |            |       |  |  |  |
| 7  | メチルエチルケトン   | 4.0          | 78-93-3    | $\circ$    | -     |  |  |  |
| 8  | 酸化チタン(粉体)【ナノ粒子以外】   | 8.0          | 13463-67-7 | 0          | -     |  |  |  |
| 9  | アルキド樹脂(固形)  | 12.0         |            | ×          | test1 |  |  |  |
| 10 | メラミン樹脂 (固形)   | 23.0         |            | ×          | test2 |  |  |  |
| 11 | その他の添加剤(液体)   | 15.0         |            | ×          | test3 |  |  |  |
|    |   | 100          |            |            |       |  |  |  |



#### NITE分類にない単一物質(成分)のGHS分類(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)

|                     | アルキド樹脂   | メラミン樹脂   | その他の添加剤 |
|---------------------|----------|----------|---------|
| CAS RN(CAS登録番号)     | _        | _        | _       |
| 物質ID(半角英数で任意のIDを設定) | test1    | test2    | test3   |
| 含有率(重量%)            | 12.0     | 23.0     | 15.0    |
| 急性毒性(経口)            | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 急性毒性(経皮)            | 分類できない   | 分類できない   | 分類できない  |
| 急性毒性(吸入:ガス)         | 分類対象外    | 分類対象外    | 分類できない  |
| 急性毒性(吸入:蒸気)         | 分類対象外    | 分類対象外    | 分類できない  |
| 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)    | 分類できない   | 分類できない   | 分類できない  |
| 皮膚腐食性/刺激性           | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性     | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 呼吸器感作性              | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 皮膚感作性               | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 生殖細胞変異原性            | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 発がん性                | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 生殖毒性                | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 特定標的臓器(単回ばく露)       | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 特定標的臓器(反復ばく露)       | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 誤えん有害性              | 分類できない   | 分類できない   | 分類できない  |
| 水生環境急性有害性 短期 (急性)   | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| 水生環境急性有害性 長期(慢性)    | 区分に該当しない | 区分に該当しない | 分類できない  |
| オゾン層への有害性           | 分類できない   | 分類できない   | 分類できない  |

**塗料特性**: 物性: 液体、比重:1.30、加熱残分:56.4%、pH値:-、<mark>引火点:19.5℃</mark>、色相: 黄色、臭気: 有機溶剤臭、<mark>40℃動粘性率:14mm2/s以下</mark>

塗料(製品)と しての引火点 塗料(製品)としての動粘性率





#### 推奨環境(Microsoft Edge)で NITE-Gmiccsを立ち上げます



#### 任意の検索エンジンで「NITE GHS」又は 「NITE Gmiccs」と検索します







## NITE-Gmiccsへの接続

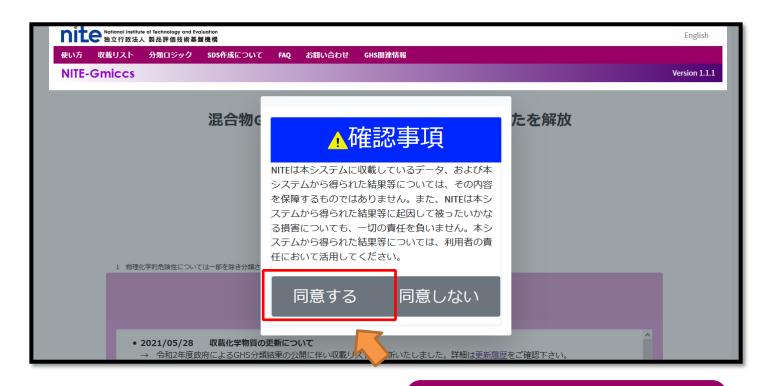
GHS総合情報提供サイト(NITEのWebサイト) https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs\_index.html

GHS混合物分類判定ラベル作成システム(NITE-Gmiccs) <a href="https://www.ghs.nite.go.jp/">https://www.ghs.nite.go.jp/</a>





ポップアップで確認事項が出てきますので、これをよく読み(免責事項)、「同意する」をクリックします

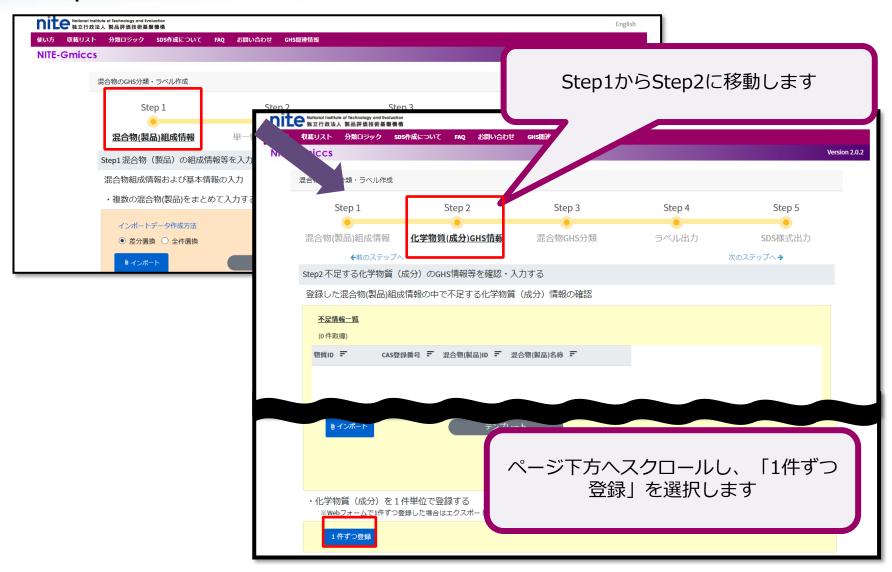


「同意しない」場合は使えません

# 本コンテンツの内容

- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

# Step2へ遷移



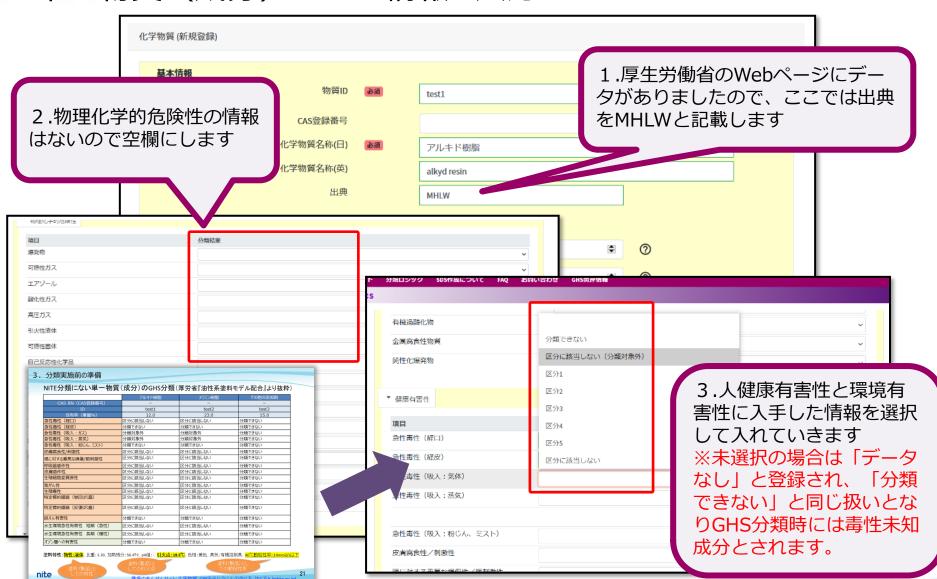


## 単一物質(成分)の基本情報の入力



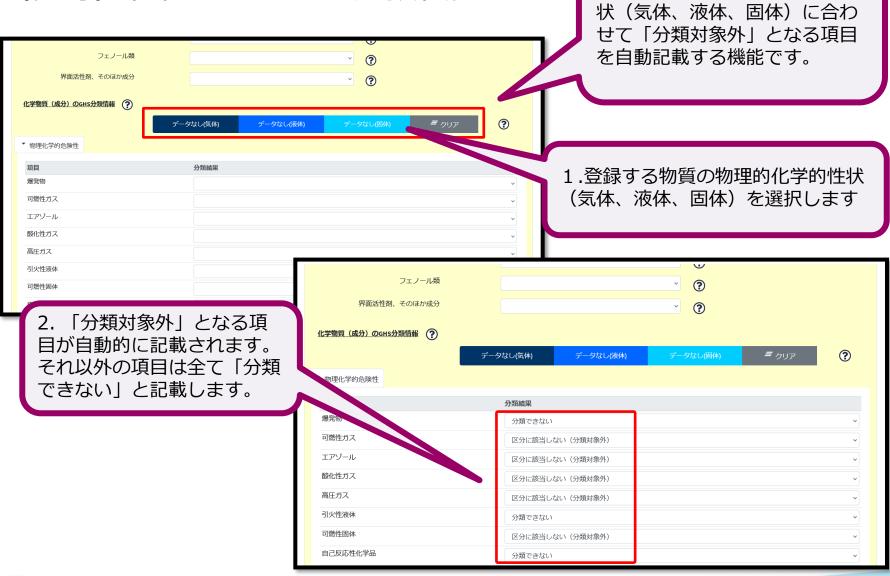


## 単一物質(成分)のGHS情報の入力





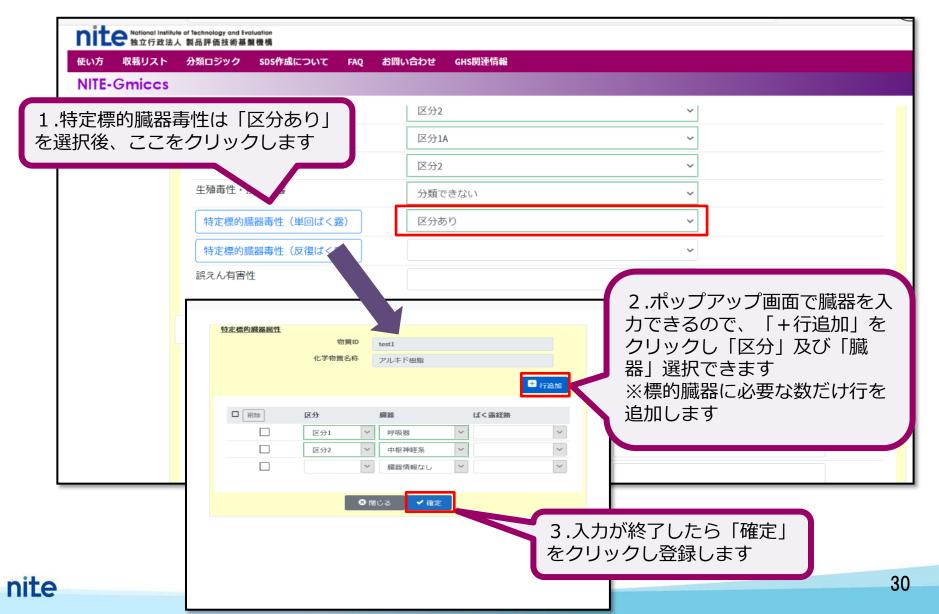
# (参考) 物性に基づく入力支援機能



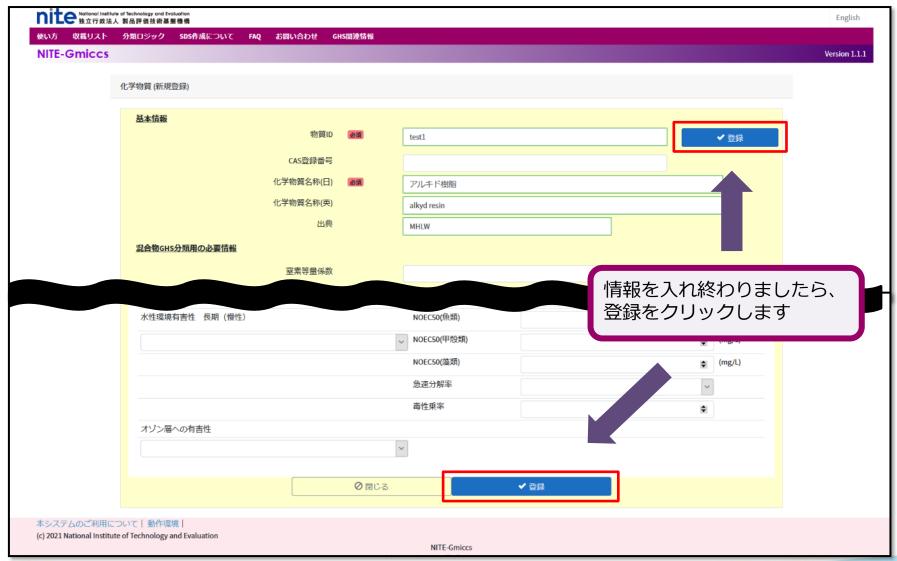


登録する物質の物理的化学的性

## (参考) 標的臓器毒性の入力



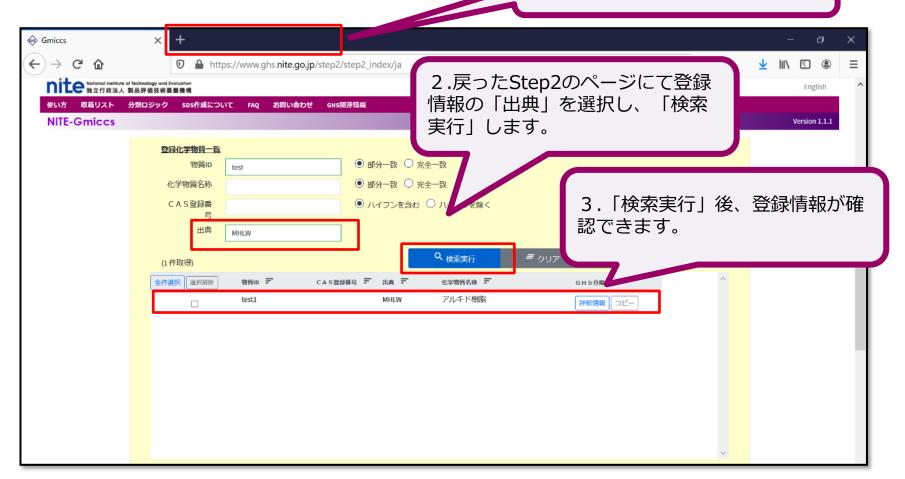
## 単一物質(成分)のGHS情報の登録





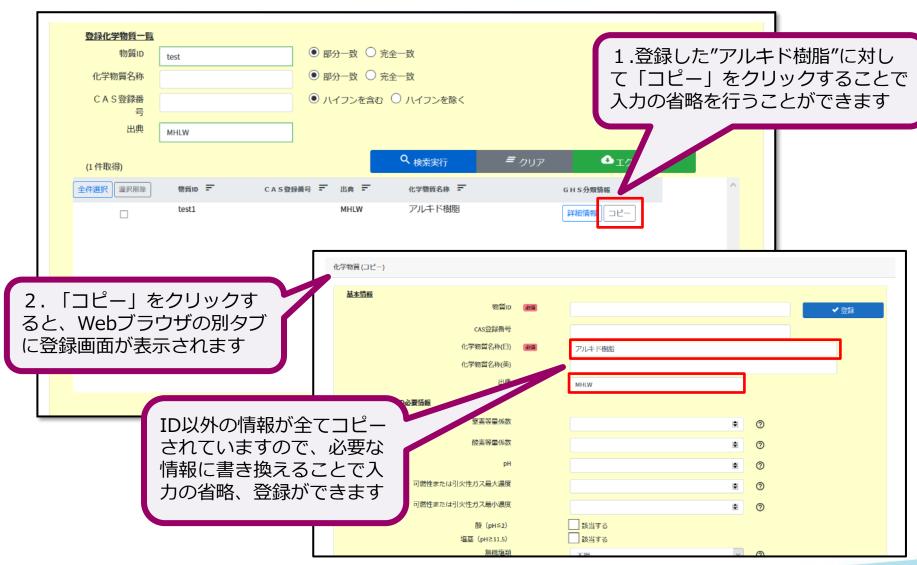
## 登録された単一物質(成分)の確認

1.登録完了すると登録用のページが閉じ、タブの数が減ります

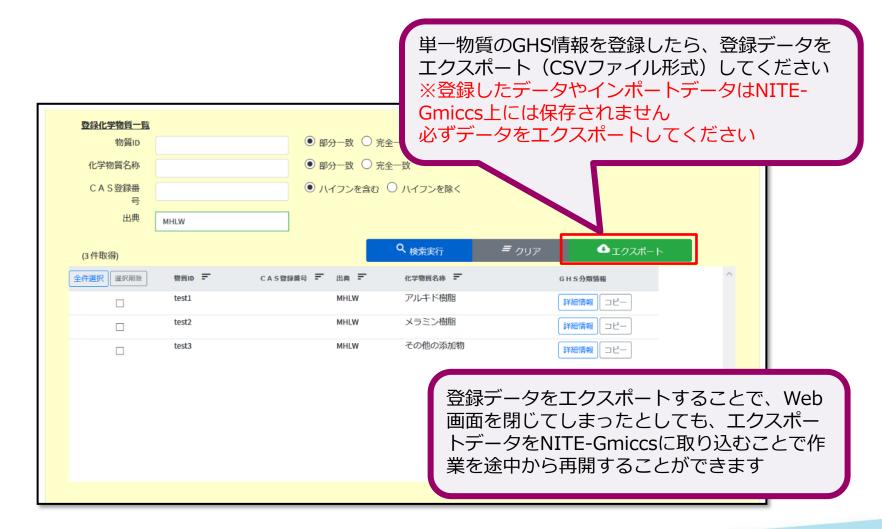




## 単一物質(成分)のコピー登録

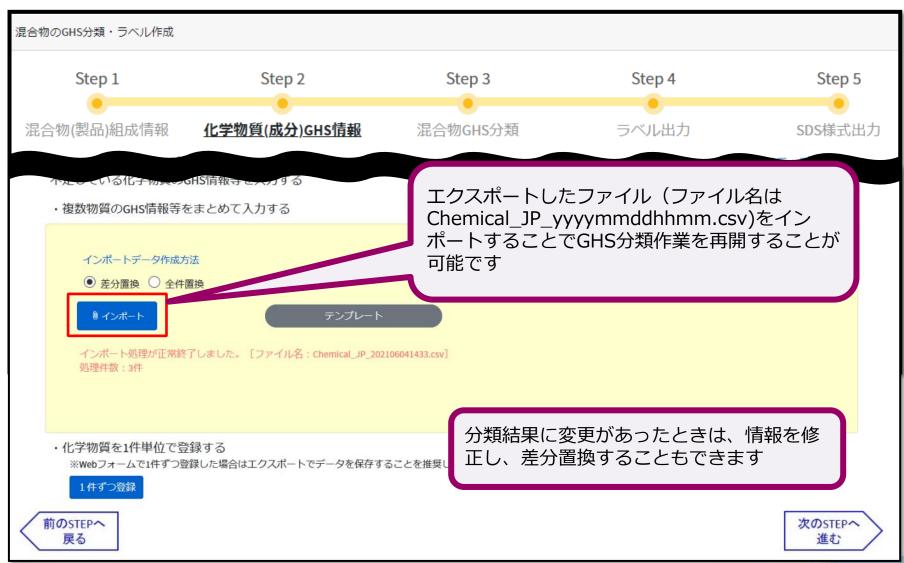


## 単一物質(成分)のGHS登録情報のエクスポート(出力保存)





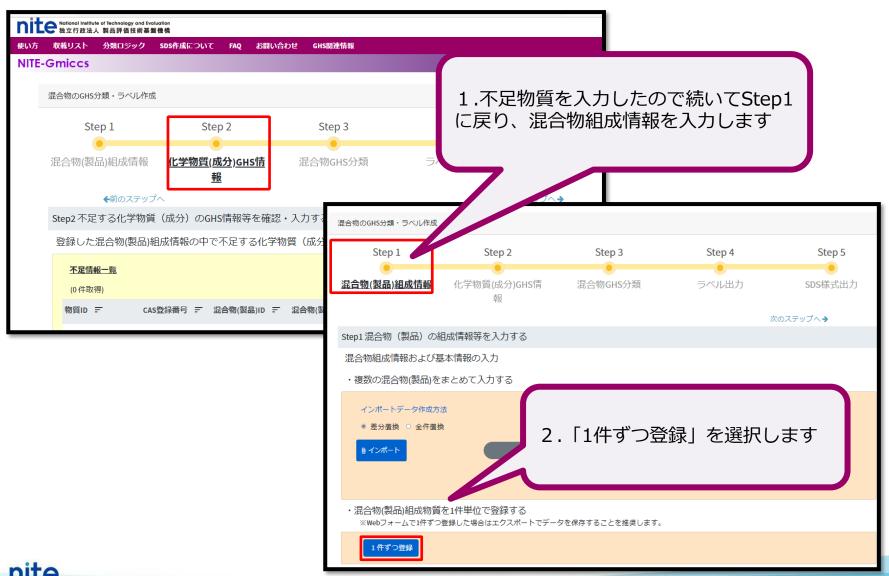
## 単一物質(成分)のGHS登録情報のインポート(まとめてアップロード)



# 本コンテンツの内容

- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

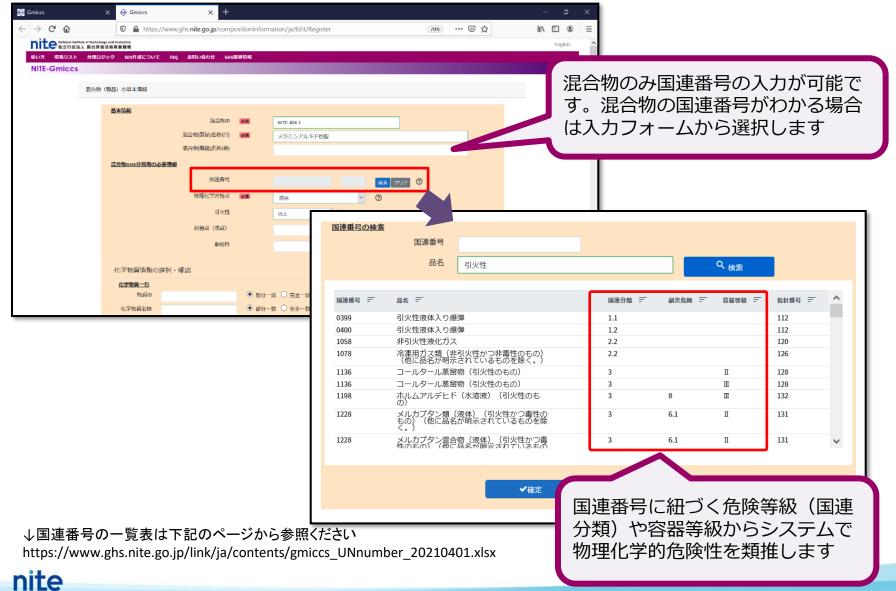
## Step1へ遷移



nite

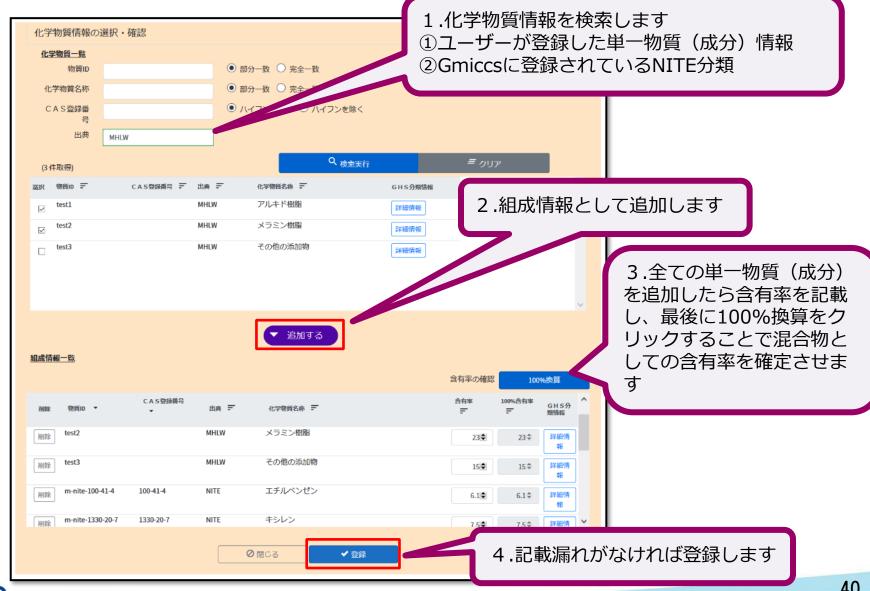


## (参考) 混合物の国連番号入力



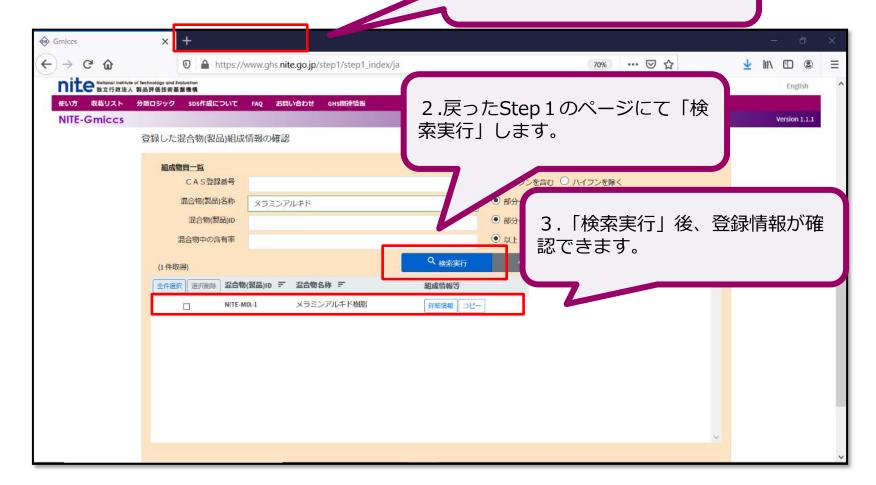
39

混合物組成情報の登録



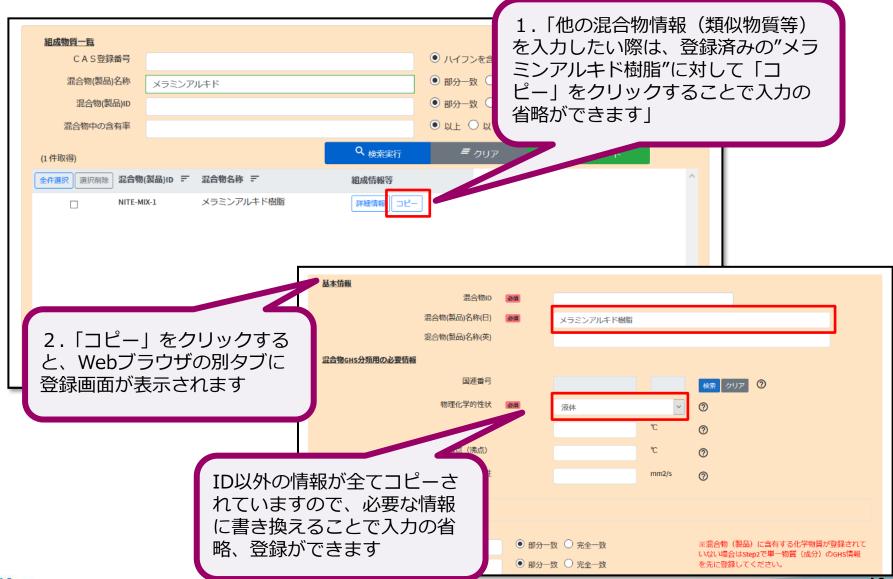
登録された混合物の確認

1.登録完了すると登録用のページが閉じ、タブの数が減ります



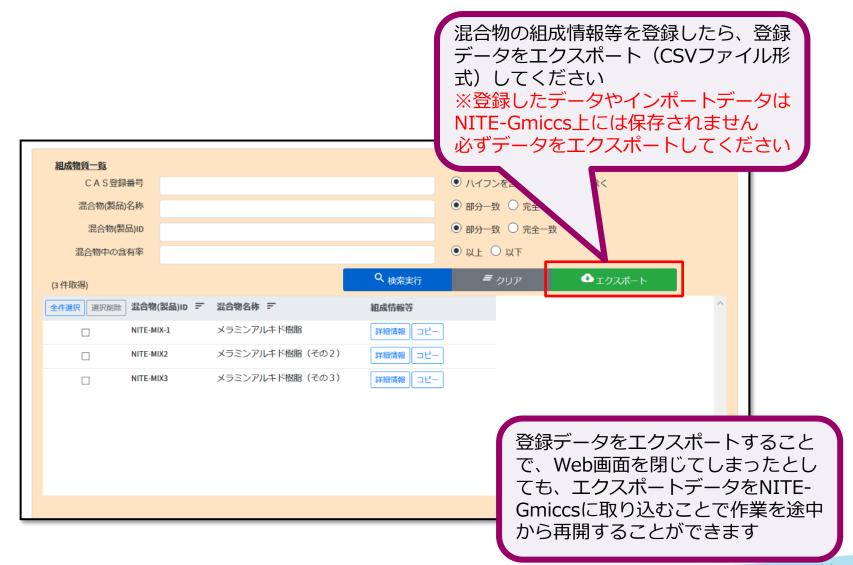


## 混合物のコピー登録



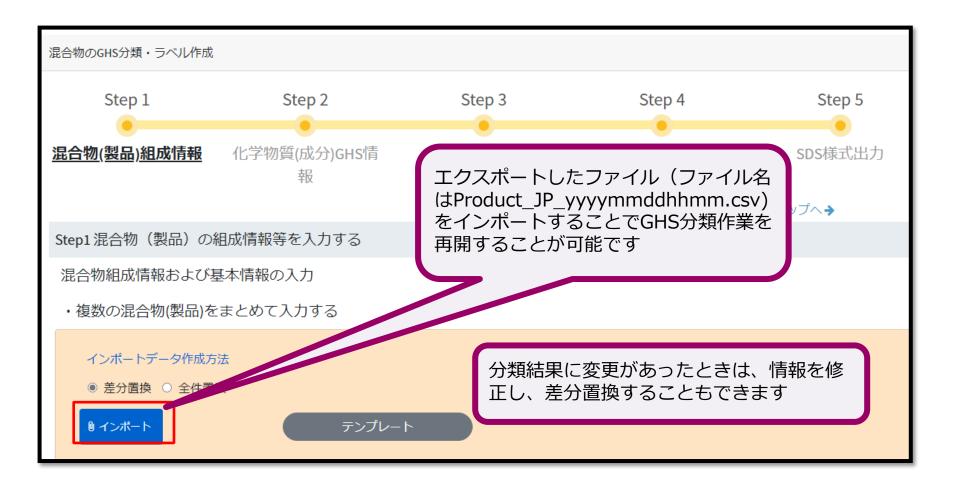
nite

## 混合物の登録情報のエクスポート(出力保存)





## 混合物の登録情報のインポート(まとめてアップロード)





# 本コンテンツの内容

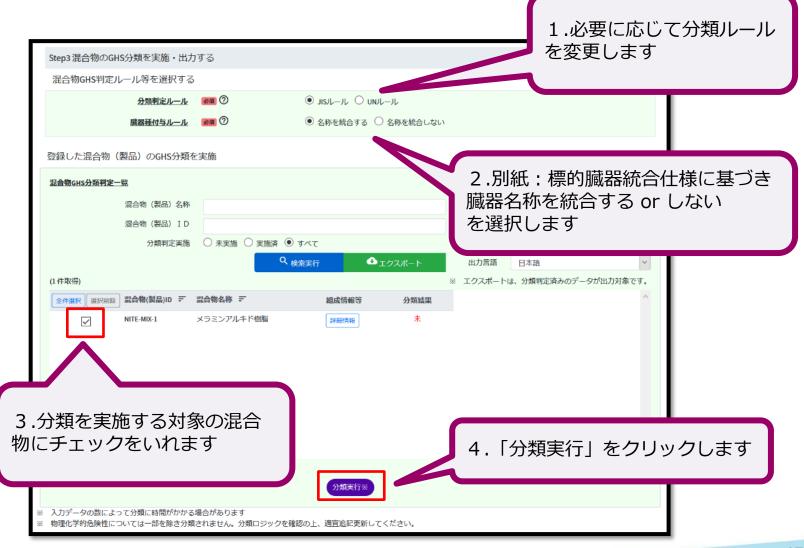
- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

## Step3へ遷移



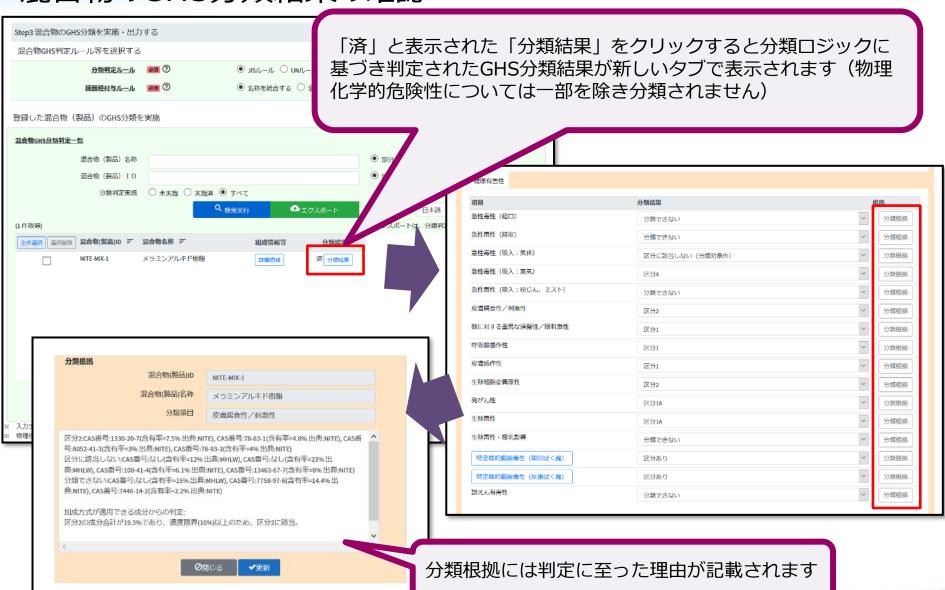


## 混合物のGHS分類実行





## 混合物のGHS分類結果の確認

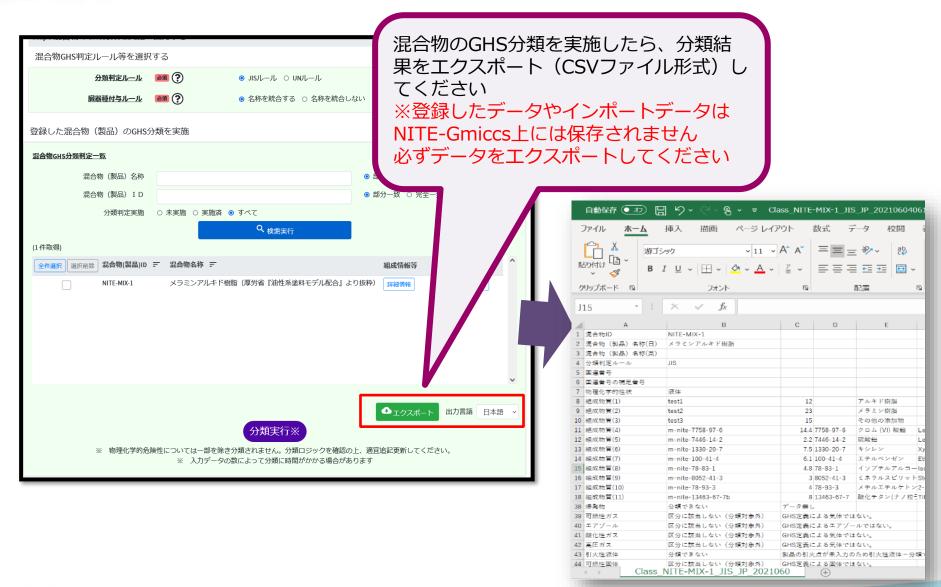


## 混合物のGHS分類結果の確認

|                   | メラミンアルキド樹脂                                      |
|-------------------|---|
| CAS RN(CAS登録番号)   | _   |
| ID                | NITE-MIX-1                                      |
| 引火性液体             | 区分1   |
| 急性毒性(経口)          | 分類できない  |
| 急性毒性(経皮)          | 分類できない  |
| 急性毒性(吸入:ガス)       | 区分に該当しない(分類対象外)                                 |
| 急性毒性(吸入:蒸気)       | 分類できない  |
| 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)  | 分類できない  |
| 皮膚腐食性/刺激性         | 区分2   |
| 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性   | 区分1   |
| 呼吸器感作性            | 区分1   |
| 皮膚感作性             | 区分1   |
| 生殖細胞変異原性          | 区分2   |
| 発がん性              | 区分1A  |
| 生殖毒性              | 区分1A  |
| 特定標的臓器(単回ばく露)     | 区分1(神経系、血液系、呼吸器、心血管系、肝臓、腎臓)、区分2(消化器系)、区分3(麻酔作用) |
| 特定標的臓器(反復ば〈露)     | 区分1(呼吸器)、区分2(神経系、血液系、心血管系、腎臓)                   |
| 誤えん有害性            | 区分1   |
| 水生環境急性有害性 短期 (急性) | 区分2   |
| 水生環境急性有害性 長期(慢性)  | 区分2   |
| オゾン層への有害性         | 分類できない  |



## 混合物のGHS分類結果のエクスポート(保存出力)





## 本コンテンツの内容

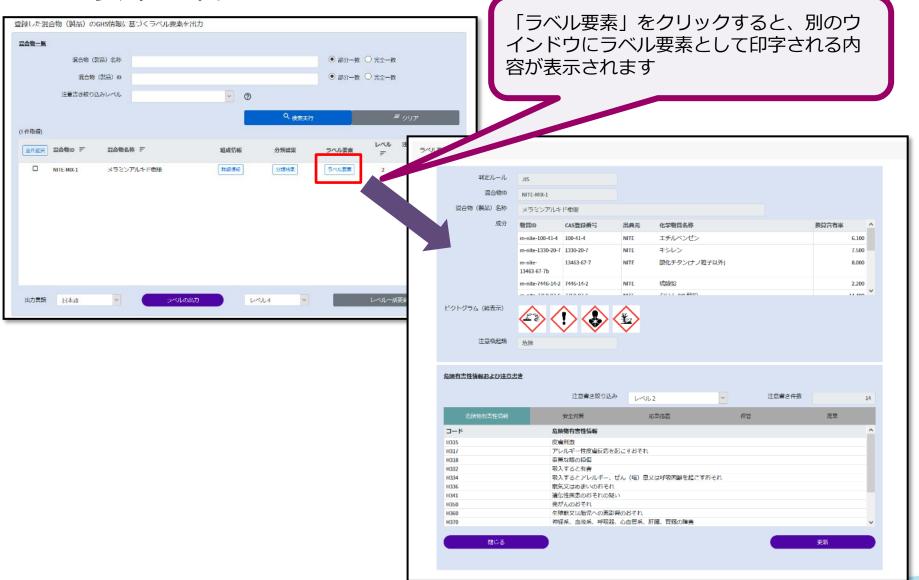
- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

## Step4个遷移





ラベル要素の確認



nite

53

## ラベル要素の確認(注意書き文言の絞り込みレベル)



注意書き文言の数は絞り込み機能 により調整ができます

#### く注意書き絞り込みレベル>

レベル1:強く推奨(一般工業用途として)

レベル2:強く推奨(1以外への用途を考慮して)

レベル3:推奨 レベル4:任意



## ラベル用の必要情報入力 会社(供給者)情報





## (参考) 毒物及び劇物取締法(毒劇法)の表示

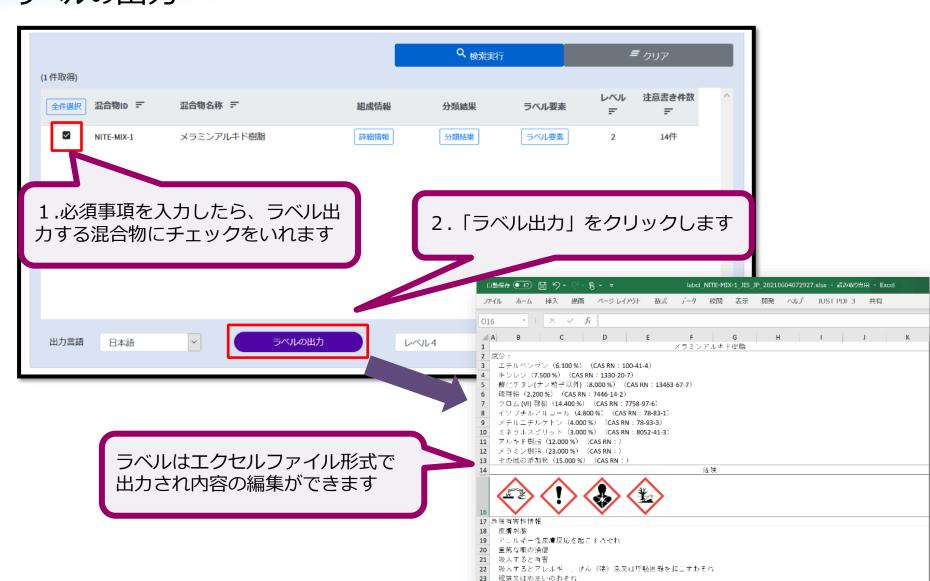


1. 表示する場合は「表示する」を選択した状態でラベルを出力して下さい。

医薬用外劇物

医薬用外毒物

## ラベルの出力



24 遺伝性疾患のおそれの疑い

nite

## 混合物GHS分類結果のインポート

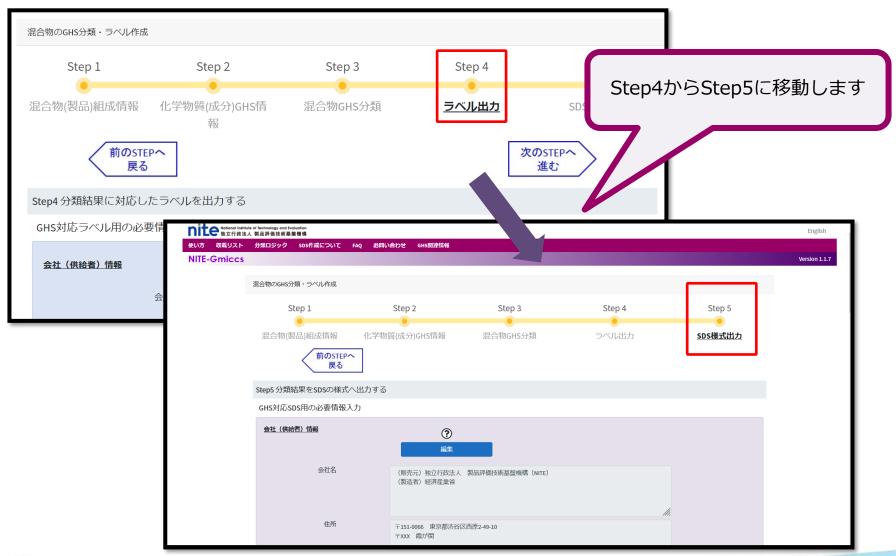




## 本コンテンツの内容

- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備
- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力
- 8. SDS様式の出力

## Step5へ遷移





SDS要素の確認



2. 「SDS要素」としてGHS/JISで 定められた全16項目が表示されます。



「SDS要素」をクリックすると、別の

### SDS要素の確認

1. SDS要素の各項目を選択すると、各項目で定められた小項目が展開します。



3. 編集画面で入力し更新することで記載内容を一時保存できます。



### SDS要素の確認



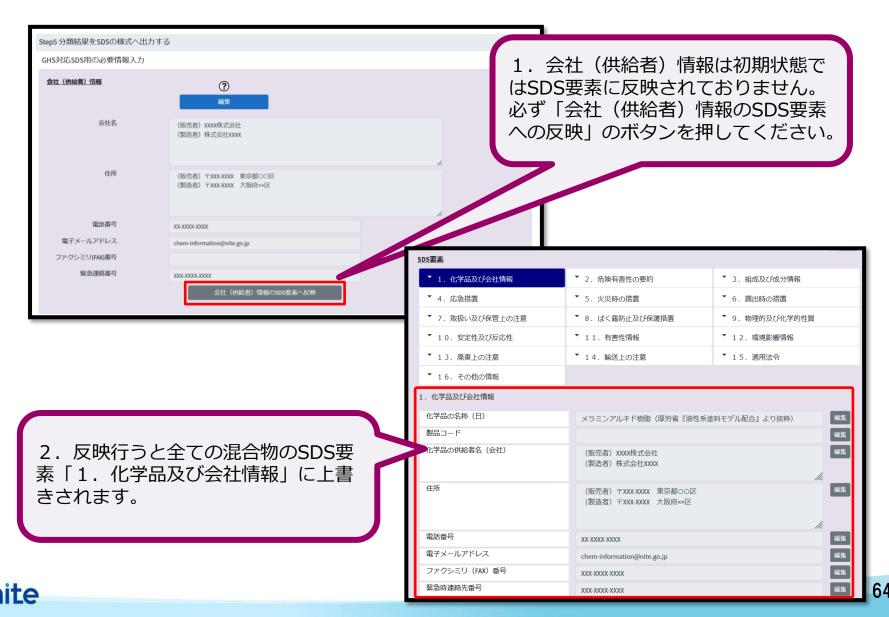
Step3で行った分類の結果はSDS要素の各項目に反映されています。

- ➤ GHS分類結果
  - →「2.危険有害性の要約」
- > 組成成分の情報
  - →「3.組成及び成分情報」
- ▶ 健康有害性の分類根拠
  - **→「11.有害性情報」**
- > 環境有害性の分類根拠
  - →「12.環境影響情報」





## SDS要素へ情報の反映 会社(供給者)情報



## SDS要素へ情報の反映 法律情報等のSDSへの紐づけ





## (参考) Gmiccsで参照可能なNITE-CHRIPの法規制等の情報

混合物に含まれる組成成分のCAS登録番号がNITE-CHRIPに掲載されている一部法律リスト(右図)に該当する場合はSDSの項目に情報を出力します

# **NITE-CHRIP**

NITE化学物質総合情報提供システム

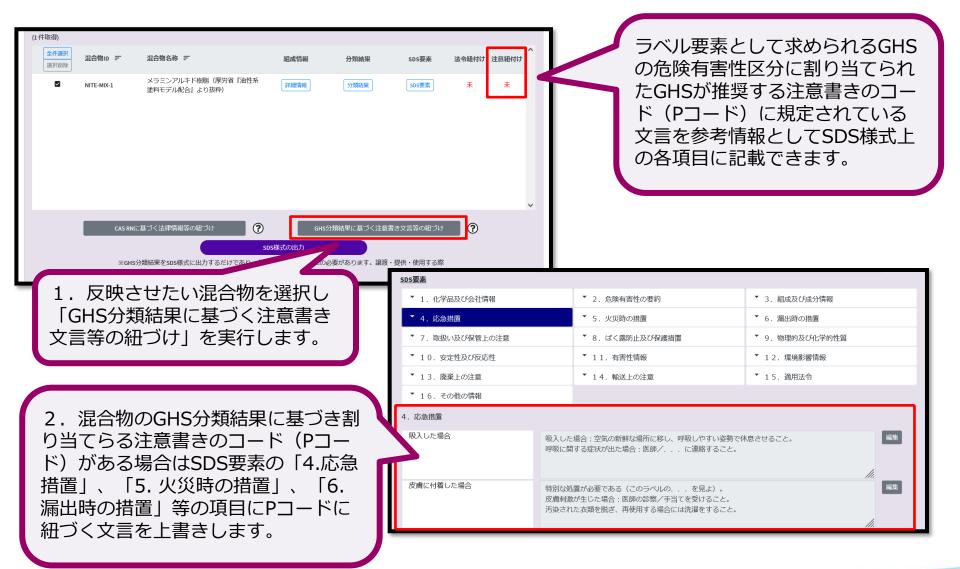
# 連携

※NITE-CHRIPでは全ての法律対象物質を 収載しているわけではありません。不足する情報は追記をお願い致します。またCAS登録番号で紐づかない場合は判定できません。詳細は NITE-CHRIPの収載情報を参照ください。

※各法律における裾切値等は考慮しておりません。含有率により裾切値がある場合に nite ご注意下さい。

| NITE-CHRIPに掲載されている<br>一部の法律情報等   | SDS要素<br>出力項目  | SDS要素<br>出力小項目            |
|----------------------------------|----------------|---------------------------|
| 化審法:第一種特定化学物質                    | 15. 適用法令       | その他の国内法令                  |
| 化審法:既存化学物質                       | 3. 組成及び成分情報    | 官報公示整理番号<br>(化審法)         |
| 化審法:新規公示化学物質(2011年4<br>月1日以降届出)  | 3. 組成及び成分情報    | 官報公示整理番号<br>(化審法)         |
| 化審法:新規公示化学物質(2011年3<br>月31日以前届出) | 3. 組成及び成分情報    | 官報公示整理番号<br>(化審法)         |
| 安衛法:名称公表化学物質                     | 3. 組成及び成分情報    | 官報公示整理番号<br>(安衛法)         |
| 安衛法:新規名称公表化学物質                   | 3. 組成及び成分情報    | 官報公示整理番号<br>(安衛法)         |
| 化管法                              | 15. 適用法令       | 化学物質排出把握管<br>理促進法 (PRTR法) |
| 毒物及び劇物取締法                        | 15. 適用法令       | 毒物及び劇物取締法                 |
| 安衛法:表示対象物、通知対象物                  | 15. 適用法令       | 労働安全衛生法                   |
| 安衛法:特定化学物質障害予防規則                 | 15. 適用法令       | 労働安全衛生法                   |
| 大気汚染防止法                          | 15. 適用法令       | その他の国内法令                  |
| 水質汚濁防止法                          | 15. 適用法令       | その他の国内法令                  |
| 土壌汚染対策法                          | 15. 適用法令       | その他の国内法令                  |
| 日本産業衛生学会:許容濃度                    | 8. ば〈露防止及び保護措置 | 許容濃度                      |
| REACH:高懸念物質(SVHC)                | 15. 適用法令       | その他の国内法令                  |

## SDS要素へ情報の反映 注意書き文言等のSDSへの紐づけ



nite

## (参考) SDS要素に上書きされる注意書き (Pコード) について

混合物のGHS分類結果に GHSが推奨する注意書き のコード(Pコード)が紐づ く場合は規定されている文 言を右図に従ってSDSの各 項目に出力します。

| GHS/JISで定められた<br>注意書きコードの種類 | 該当するPコード | SDS要素<br>出力項目                      |
|-----------------------------|----------|------------------------------------|
| 安全対策の注意書きコード                | P2XX     | 7. 取扱い及び保管上の注意<br>8. ば〈露防止及び保護措置 等 |
| 応急措置の注意書きコード                | P3XX     | 4. 応急措置<br>5. 火災時の措置<br>6. 漏出時の措置  |
| 保管(貯蔵)の注意書きコード              | P4XX     | 7. 取扱い及び保管上の注意                     |
| 廃棄の注意書きのコード                 | P5XX     | 13. 廃棄上の注意                         |

※それぞれのPコードで規定する文言をSDS要素のどの小項目に出力するのかについてはNITEで細かく設定を行っています。詳細についてはNITE-Gmiccsの「使い方」のページに掲載されている以下のファイルをご参照下さい。

#### 【別紙】注意書き文言のSDS上の出力先リスト↓以下参照

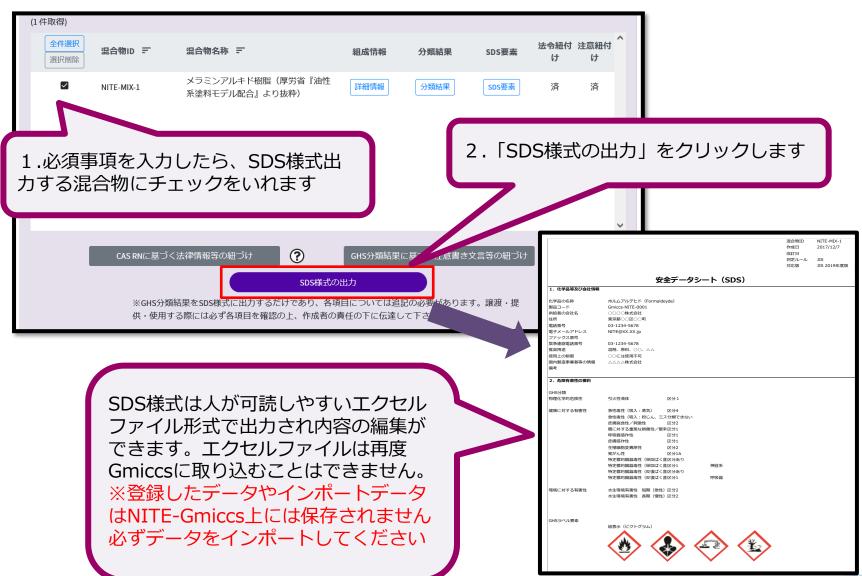
NITE-Gmiccs 使い方

https://www.ghs.nite.go.jp/link/ja/gmiccs\_Howtouse.html

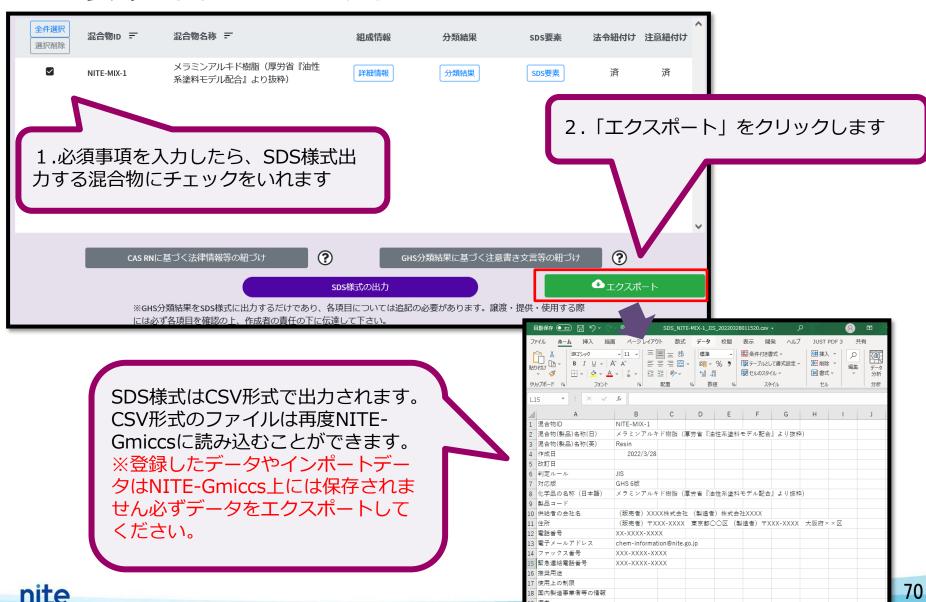
■SDS様式への注意書き文言等の出力機能(GHS分類結果に基づくPコードの紐づけ)(Step5機能)



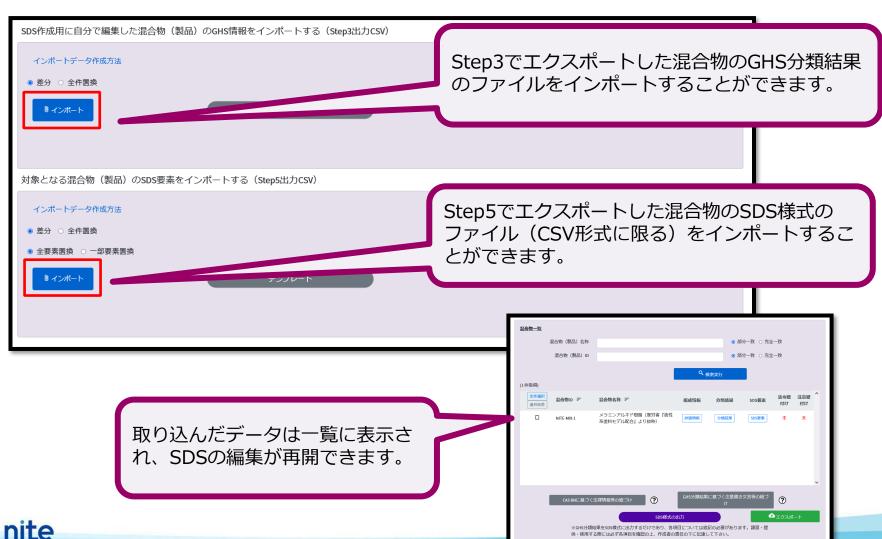
### SDS要素の出力 XIsxファイル



## SDS要素の出力 CSVファイル

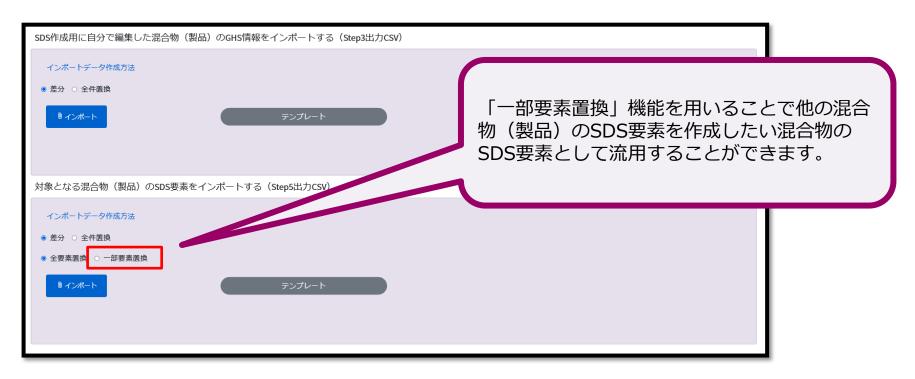


## SDS要素ファイル(CSV形式)のインポートと作業の再開





## SDS要素ファイル(CSV形式)の一部要素置換インポート



### 取り込んだ又は作成した混合物のSDS要素に対して他の混合物の 一部SDS要素を置換する機能があります。

詳細についてはNITE-Gmiccsの「使い方」のページに掲載されている以下のファイルをご参照下さい。

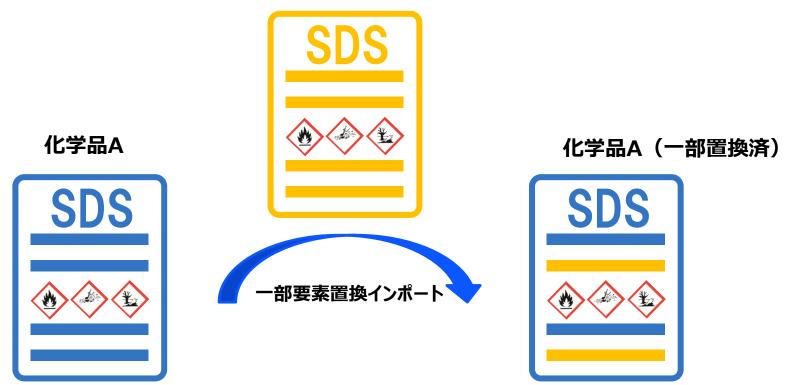
#### 【別紙】一部要素置換で置き換えられるSDSの項目リスト↓以下参照

NITE-Gmiccs 使い方 https://www.ghs.nite.go.jp/link/ja/gmiccs\_Howtouse.html ■混合物(製品)のSDS要素のインポート機能(Step5機能)



## SDS要素ファイル(CSV形式)の一部要素置換インポート

化学品B(化学品Aと少しだけ成分の含有率が異なる)



詳細なSDS項目も含めて作成した化学品BのSDSの一部項目を類似化学品AのSDS項目にまとめて記載できます。

※「4. 応急処置」、「7. 取り扱いおよび保管上の注意」、「9. 物理的および化学的性質」などNITE-Gmiccsでは対応が難しい項目

## 補足

### NITE-GmiccsのTopページ



TOPページの上帯には各種説明等掲載しています。ご参照ください。

- <使い方: NITE-Gmiccsの概要、操作説明書等を掲載しています>
- ✓ NITE-Gmiccsの概要と使い方事例
- ✓ NITE-Gmiccs操作説明書
- <分類ロジック:分類判定方法についての説明を記載しています>
- ✓ NITE-Gmiccs分類ロジック

nite

## お問い合わせ先

TEL. 03-3481-1999

メールお問い合わせフォーム

https://www.nite.go.jp/cgi-bin/contact/?cid=00000130&lang=0

## 使用方法についてお気軽にお問い合わせ下さい

作成日:2022/7/20

Version: 2.0.1

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター 情報業務課